



復旧現地

講演会から学ぶもの

副理事長 小林 謙 郎

被災民個々の復興はまだ始まったばかり、いよいよ地域コミュニティの崩壊が深刻な問題となる時期に、国の違いはあるにしても台湾の復興の姿は大いに参考になりました。地球環境の悪化の是正にもつながる自然景観の再生を核とした復興スタイルをぜひ中越地震復興に役立てるべきと痛感しました。地域の皆さんと一緒に頑張って、質の高い持続可能な手法で支援することが大切だということを知りました。さあ、私たち協会の真価を発揮するときです。

行政に頼るだけではなく、プロ集団とともに自らの地域再生に團結して取り組む姿は、協会の「緑復興アクションプログラム」とまったく同軸。

理事長の提案された「村普請方式」は、個々の地域のコミュニティを強固にし、地域の経済再生にも直接つながる手法。これまでに報いたいた、全国の皆さんに報いるためにもみんなで知恵を出して今後の指標となるような「長岡方式」を確立し、実践すべきと強く感じました。

志賀 学



総会風景



復興ワークキャンプ



みどり復興アクションプログラム現地作業

山河花園

第49回全日本花いっぱい大会が開催されました。市制100周年、新長岡市の誕生、水害や地震への支援のお礼、復興を誓った決意を全国に発信すべく、花を愛する市民が願いを込めて成功させた大会でした。●協会が設立以来一貫して提唱してきた、花を育てる心は人を造り、そして人の輪で潤いある街を造ろう…。先の大会から一四年を経た今大会。当時との市民意識の変わりように感慨深いものを感じました。●二十年振りと言われるこの冬の大雪のせいか、今年の桜の開花は梅の開花と同時期でした。枯葉や枯れ枝となった照葉樹があちこちで見られます。この冬の厳しかった寒波のせいでしょう。早く元の緑に甦って欲しい。●合併したすべての市町村の桜を掲載しようと意気込んだ広報委員の面々、ひどい黄砂で青空が見えず写真になりません。満開という限られた時間での桜の撮影は大変でした。●そういえば近年黄砂がひどくなっていきます。原因は黄砂を引き起こす中国の高気圧帯が、より日本に近いゴビ砂漠に移動したためです。地球温暖化との関係は確認されていませんが、やっぱり、満開の桜には青空が似合います。 UQ記

復興支援のポイント

1. 理念に裏付けられた明確なビジョンの基に団結すること
2. 地域（ムラ）コミュニケーションの再生に役立つかを根本におくこと
地域の意見を大切にしながらプロとして流されない勇気も必要
七人の侍方式
3. それが住民の自立と継続に結び付くかどうか
昔ながらの村普請方式で時間をかけてじっくりと一緒に支援することも必要
4. 持続支援のシステムが確立出来るか（資金調達・運用・技術等）
中越方式の確立が急がれる
5. 支援協力の意思がある他団体（民・学・官）と連携協働し
サポート体制を強固に
協働テーブルの必要性大（毛利元就三本の矢）



試験植栽用苗育成



棚田の復旧試験植栽



妙見崩れ現場

台湾地震（1999年）から学ぶもの

1. コミュニティーの醸成と活用
・地域の特性を生かした復旧
・リーダーの育成
・協働力を活かす
2. 民・学・官の強固な連携とその維持
密着支援体制の確立
3. 持続性の確立
団体・組織の継続支援と信頼関係の成立



1999/9/21 am 1:47 南投県中心に南北80km、水平移動最大距離10m・垂直最大11mの大地震（M6.8、阪神の1.2倍の大きさ）死者・不明者 2,471人、負傷者 11,305人、災害者 31万人



ビオトープ公園案内板



住民参加で作った多自然護岸工法での河川改修



講演の案内人（人材育成もしっかりと続けている）



プロの指導の下、地域民が力を合わせて作ったビオトープ公園



みんなで取り決めたルールでつくる復興住宅



民間の基金団体の活躍



住民合意の景観条例の下にセットバック



地元婦人会によるスローフードメニュー